

小樽地区 教育経営研究会

- 1 目的 学校経営に関わる諸課題並びに法制上の諸問題を解明し、校長としての職能向上を図り、学校経営の円滑な推進に資する。
- 2 主催 北海道小学校長会 北海道中学校長会 小樽市校長会
- 3 後援 北海道教育庁後志教育局 小樽市教育委員会
- 4 主管 小樽市校長会
- 5 日時 令和5年8月1日(火) 13:00～15:00
- 6 会場 ジブラルタ生命ビル3階会議室(小樽市色内3丁目2-1)
- 7 参加者 小樽市立小中学校長他(28名)
- 8 日程 13:00～13:20 開会式
13:20～13:50 経営研究会Ⅰ(一般情勢説明)
14:00～14:55 経営研究会Ⅱ(質問・要望事項の回答と協議)
14:55～15:00 閉会式
- 9 経営研究会Ⅰ
 - (1) 一般情勢説明(北海道中学校長会 役員 伊藤 仁弥 氏)
 - ①北海道小学校長会、中学校長会の活動や役割、組織について
 - ア チーム北海道としての北海道教育の振興について
 - イ 校長の職能向上について
 - ②一般情勢について
 - ア 小学校外国語の課題と今後について
 - イ 子どもに関すること、特にいじめ・不登校
 - ウ 部活動に関すること、地域スポーツ環境の構築、拠点校方式、部活動に関わる事故防止等
 - エ 当面する学校経営上の課題について、今後の見通しを含め示唆

10 経営研究会Ⅱ

(1) 質問要望事項への回答(北海道小学校長会 幹事 下山 弘美 氏)
(北海道中学校長会 幹事 柴田 真琴 氏)

- ① 今後の端末について
 - ・ GIGA スクール構想のもと、国・自治体が端末に関連する更新に向けて検討
 - ・ 財政的な部分も含め、道として国へ要望
 - ・ 端末を活用した成果のアピールの必要性
- ② 事務職員の研修制度について
 - ・ 道教委主催の研修計画
 - ・ オンデマンドやオンライン研修の紹介
 - ・ 道教委以外の局後援による研修会の紹介
- ③ 65歳定年制や役職定年について
 - ・ 少子高齢、生産年齢人口の減少による実態
 - ・ 国内の公務員全体の状況も踏まえた人事院勧告
- ④ インクルーシブ教育の充実に向けた展望について
 - ・ 一部、看護職員やSC、SSW等の配置が進んでいる側面
 - ・ 今後に向け、体制や人材の確保や育成が必要
 - ・ 財源や人材が必要になることから段階的な取組
- ⑤ 今後の教員業務支援員配置の見通しについて
 - ・ 再配置に至る今年度の経過説明
- ⑥ 教員不足解消や期限付任用教員の確保に関して
 - (教員不足解消に関して)
 - ・ 試験会場の増設等の工夫による取組
 - ・ 道教委と大学との連携による事例
 - ・ 道教委と高校との連携による事例
 - ・ 志願者を増やすために「教員としてのやりがい」を発信する必要性
 - (期限付任用教員に関して)
 - ・ 配置と未配置の状況
 - ・ HP等のweb活用、ポスター、パンフレット、ハローワークや退職校長会との連携による取組

11 閉会式 小樽市校長会 副会長 村上 俊一 氏より、謝辞ならびに主催者を代表しての挨拶で閉会